

脱原発シリーズ！ No.1

反原発・反核

福島第一原子力発電所とはどのようなもの？

2011年3月11日、東日本大震災の一部として起こった福島第一原子力発電所事故は、その深刻さゆえに国際的な注目を集めることになりました。

そこで、福島第一原子力発電所の概要を紹介します。

福島県双葉郡の大熊町と双葉町にまたがる地域に建設されています。東京電力の施設ではありますが、福島県は東京電力の事業地域ではありません。90万坪という広大な敷地の中に、一号機から六号機まであり、全ての原子炉は、アメリカのゼネラル・エレクトリック社によって設計されたものを基本としています。

原子炉形式は、沸騰水型軽水炉であり、プラント施工工事は鹿島建設によって行なわれました。7、8号機については建設計画を進めていましたが、先の東日本大震災に伴う津波による事故の影響で、2011年5月20日、計画を中止する発表が出されています。

燃料には、「二酸化ウラン」を使用、一号機から六号機で470万キロワット発電できる能力を持つ原子力発電所です。

福島第一原子力発電所事故とは？

2011年3月11日に東京電力福島第一原子力発電所において発生した深刻な原子力事故です。原子力発電史上初めて、大震災が原因で炉心溶融事故が発生し、多量の放射性物質が外部環境に放出された日本における最大規模の原子力事故です。

国際原子力事象評価尺度（INES）は確定していないが、原子力・保安院による暫定評価は最悪のレベル7です。レベル7の原子力事故は、1986年にソビエト連邦で起きたチェルノブイリ原子力発電所事故以来2例目です。

今回の東日本大地震による福島第一原発事故は未曾有の大惨事を起こしました。明らかに原子力発電所の安全神話は崩壊したのです。私たちは、労働組合として二度と原発事故をおこさせないためにもすべての原発の停止を訴えると共に現在停止されている浜岡原子力発電所の廃炉に向けた闘いにも参加して行きます。